

遊戯会の座席券の抽選及び入場方法について

2月25日の遊戯会におきまして、衣装その他の面で、何かとご協力ありがとうございます。

さて、当日会場となる牟呂小学校体育館内の席の確保において、安全面と、保護者の方々の負担を多少なりとも軽くするため、今年度も、予め入場の為のくじ引きをして頂くよう、下記の通り計画しました。昨年までの方法とは変わりますので、ご了承頂くとともにお間違えのないようよろしくお願いいたします。

子どもたちが楽しみにしておりますおゆうぎ会が、スムーズに、気持ちよく行われますようご協力お願いいたします。

記

【昨年と変わったこと】会場の客席スペースを全世帯数で均等に分割し、前から順に1つずつのスペースに番号を割り振り、前方は月組の家族で、その後ろを花組以下の家族で引いたくじの番号に場所を基本的に指定します。

※1世帯のスペースはおよそ「横1.6m・縦88cm…畳1畳より少し小さめ」

座席番号として、番号つきのバザーの品物が置いてあります。

【昨年までの方法だと…】早いくじの順に入場し、広げないように場所をとって頂いても、どうしても後のくじの方の場所が確保できなくなってしまうためです。

※大勢のご家族で来て下さる方には、狭い場所になってしまいますが、前後左右の席の方と融通し合ってください。また、後ろなどの空いたスペースに椅子（場所取りはできません）を設ける予定ですので、ご利用下さい。

【入場整理券抽選日時】 2月22日(木)・23日(金)の 降園時

【抽選場所】 星組テラス（延長保育利用の方は使用保育室）

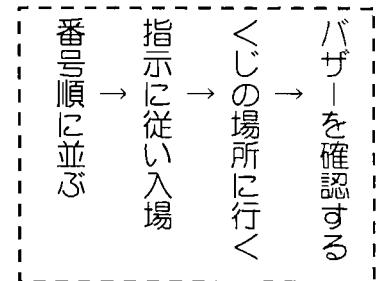
【方法及び手順】（職員の指示に従って下さい）

- ① 1世帯で一人ずつ券を引く（全世帯の方に必ず引いていただきます）
- ② 当日まで、券を保管して下さい。
- ③ 当日 **8：30までに**、牟呂小学校体育館出入り口に、番号順に並びます。
 - ★くじの1～100の方は、体育館の駐車場側に、101～の方は、校庭側に並びます。
 - ★ 早い順の場所取りではなくなりましたが、混乱を避けるために必ず番号順に並んで下さい。

色・・・水色(月組)・ピンク(花組以下)

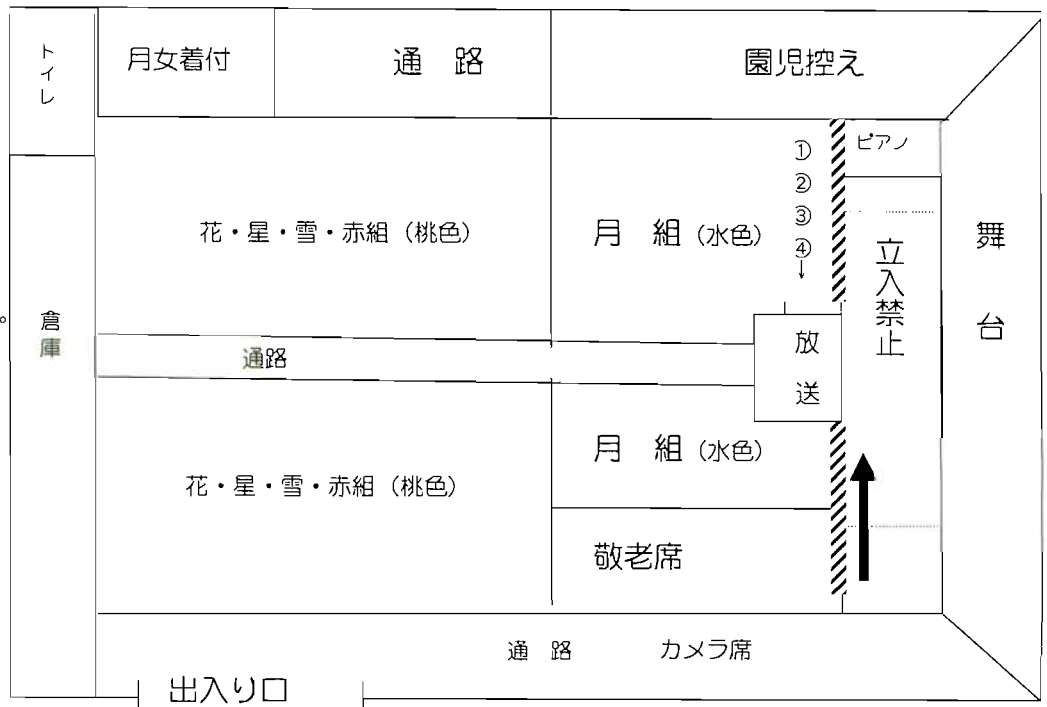
※持ち物・・・**抽選券、敷物(畳1畳より小さめのもの)**

- ④ 8：30になったら、安全のため番号順に前から少しずつ体育館に入って、他の席のバザーを踏まないように自分のくじ番の席に行き、バザーを確認します。



【会場見取り図】 図の は毎回演目ごとに繰入れ替えさせて頂く観覧スペースです。

- ◎ 券は必ず引いて下さい。園でも番号を控えさせていただきます。
- ◎ 保護者の方同士で券の交換はできません。
- ◎ 必ず入場時は席の所に来て、バザーの確認をして下さい。また、他の方のバザーは勝手に移動させないで下さい。
- ◎ 座席に着いた時点で、前後左右の席の方と話し合いの上、スペースを融通して頂いて結構です。
- ◎ 赤組さん・雪組さん・星組さんは、午前中のみのお出演です。席が空けば、移動して頂いて結構です。



遊戯会場所の確保の歴史

今年で54回を数える「明照お遊戯会」ならばこそ、場所取りひとつをとっても、ここまでの変遷があります。今後さらにより方法を保護者の皆さんと職員とで見つけていけるよう、ここで今年度の方法に至るまでを保護者の皆さんに知って頂きたいと思えます。

むかしむかし…

古き良き時代から、保育園のお遊戯会は、家族や地域の方から楽しみにして頂いていました。とはいえまだ何のルールもなかった頃、体育館の入り口には、2月の寒空の中、夜中の2時や3時から場所取りのため並ぶ人がいました。なかには家族で話し合い、子どもの世話はお母さん、荷物の運搬はお父さん、となると場所取りはおばあちゃんが…！園児数の増加とともに、楽しみにして下さるが故に場所の取り合いも白熱してきて、対策を練る必要が出てきました。

平成2年度

いつかはみんな月組さん、そして午前から午後まで出番が一番多いのも月組さんのため、月組の席を前に、花組以下を後ろと、学年でおおよその場所を指定しました。

平成12年度

席が後ろの方のために、最前列に、毎回演目ごとに総入れ替える「最前列観覧席」を設けました。それにより、自分の子どもさんの舞台の時は、最前列でじっくり見る事が出来るようになりました。

平成9年度

それでも夜中から並び列ができていたため、早くから並ばなくてもいいように、並び順番を決めるくじ引き制度を導入しました。くじ番が悪かった方には申し訳なかったけど、「これで早くから並ばなくてすおよ」という喜びの声が多く聞かれました。またこの頃から、地域の敬老席の横にビデオ等撮影スペースを設け、客席で三脚を立てることでうしろの人が舞台が見えなくなるというトラブルを解消しました。

平成14年度

それまではバザーは午前中のうちに業者さんから届けてもらい、品物がそろったらご家族の方はバザー券（予め注文を受けて配布）を持ってひき換えコーナーに行き、役員さんと職員から品物を受け取るようにしていました。しかし、それにより客席が狭くなっているため、方法を変え、業者さんに早朝までに届けてもらい、役員さんと職員で開場前にバザーの品物を詰めて、開場時にご家族の方にお渡しするようにしました。それにより、バザーのひき換えコーナーを客席として使用することができるようになりました。

平成18年度

それでも！それでも！客席は足りません。くじの最後の番号の方までも席が確保できる様に検討し、くじ順に座席スペースをこちらで指定させて頂くことにしました。ひと家族のスペースは表側にも書きましたが、計算の結果横1.6m、縦88cmで畳1畳よりやや少ないくらいです。荷物を置くことも考えればとても広いとは言えないでしょう。

この日のために、中には7～8人とご家族総出で来て下さったり、遠くの親戚の方も来て下さるのは、本当にありがたいことだと思っています。全国的に他の園では、家族で1人の参加と制限したり、平日に行うことで参観者を少なくするところもあるようですが、その方法は54回続けている明照のお遊戯会とは趣旨が違います。何よりここまでの園の方法を快く受け入れて下さり、時にはよいアイデアを下さった今までの保護者の方の思いを無駄にもしたくありません。

当日は、客席の後ろなど少しでも空いたスペースに椅子（場所取りはできません）を設ける予定でもいます。

当日は場所の確保や隣の方とのスムーズなやりとりを行い、何よりこの日を楽しみにしている子どもたちのためにも気持ちよく遊戯会が行えますよう、そしてこれからもお遊戯会が続いていきますよう、ご家族1人ひとりの方のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。